

令和2年度 那覇港管理組合一般会計及び特別会計当初予算の概要

那覇港管理組合は、那覇港の開発発展と利用の促進を図るとともに、適正で能率的な管理運営を行うことを目的として平成14年度に設立された一部事務組合であり、沖縄県、那覇市及び浦添市で構成されています。

平成19年度より、港湾整備事業及び宅地造成事業に係る部分を、従来の一般会計の歳入歳出と区別して経理することとしており、港湾施設(野積場、上屋、駐車場等)の利用料金を主な財源とした特別会計を設置しております。

1. 令和2年度一般会計当初予算の状況

＜歳入＞

(単位:千円)

予算科目(款)	令和2年度 当初予算 A	令和元年度 当初予算 B	増減額 C(A-B)	増減率 D(C/B*100)
1款 分担金及び負担金	1,973,403	1,974,055	△ 652	△ 0.0%
2款 使用料及び手数料	217,672	195,373	22,299	11.4%
3款 国庫支出金	590,000	498,000	92,000	18.5%
4款 県・市支出金	148,168	207,260	△ 59,092	△ 28.5%
5款 財産収入	2,327	2,285	42	1.8%
6款 繰入金	40,973	90,027	△ 49,054	△ 54.5%
7款 繰越金	1	1	0	0.0%
8款 諸収入	43,213	42,847	366	0.9%
9款 組合債	778,700	350,500	428,200	122.2%
歳入総額	3,794,457	3,360,348	434,109	12.9%

＜歳出＞

(単位:千円)

予算科目(款)	令和2年度 当初予算 A	令和元年度 当初予算 B	増減額 C(A-B)	増減率 D(C/B*100)
1款 議会費	12,331	14,833	△ 2,502	△ 16.9%
2款 港湾総務費	952,090	934,569	17,521	1.9%
3款 港湾建設費	1,977,694	1,455,384	522,310	35.9%
4款 公債費	837,342	940,562	△ 103,220	△ 11.0%
5款 予備費	15,000	15,000	0	0.0%
歳出総額	3,794,457	3,360,348	434,109	12.9%

2. 令和2年度特別会計当初予算の状況

＜歳入＞

(単位:千円)

予算科目(款)	令和2年度 当初予算 A	令和元年度 当初予算 B	増減額 C(A-B)	増減率 D(C/B*100)
1款 使用料及び手数料	1,190,723	1,053,956	136,767	13.0%
2款 財産収入	316,923	301,157	15,766	5.2%
3款 繰入金	1	4,001	△ 4,000	△ 100.0%
4款 繰越金	161,250	100,536	60,714	
5款 諸収入	26,717	24,708	2,009	8.1%
6款 組合債	2,324,800	413,500	1,911,300	462.2%
歳入総額	4,020,414	1,897,858	2,122,556	111.8%

＜歳出＞

(単位:千円)

予算科目(款)	令和2年度 当初予算 A	令和元年度 当初予算 B	増減額 C(A-B)	増減率 D(C/B*100)
1款 港湾総務費	854,856	508,285	346,571	68.2%
2款 港湾建設費	2,246,129	428,503	1,817,626	424.2%
3款 公債費	909,429	951,070	△ 41,641	△ 4.4%
4款 予備費	10,000	10,000	0	0.0%
歳出総額	4,020,414	1,897,858	2,122,556	111.8%

3. 一般会計予算科目(款)別の説明及び構成比

<歳入>

(単位:千円)

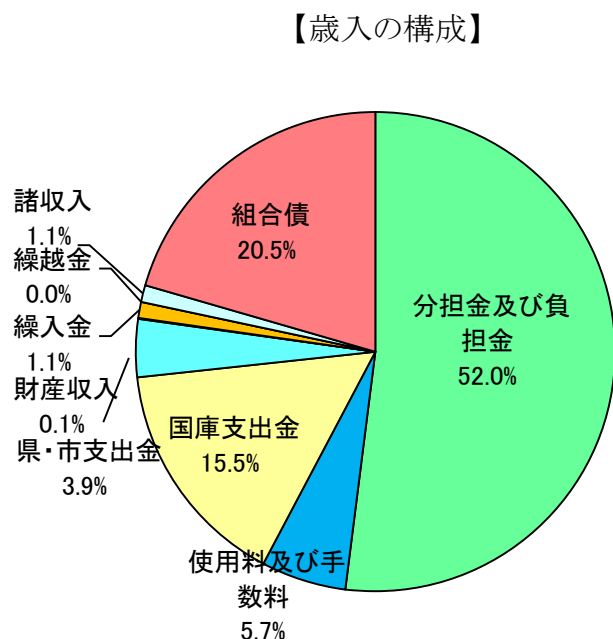
予算科目(款)	令和2年度当初予算額	予算科目の説明
分担金及び負担金	1,973,403	港湾施設の管理運営や施設整備等を組合が行うことに対する、構成する団体(県、那覇市、浦添市)や関係団体(那覇市・南風原町環境施設組合)からの負担金です。
使用料及び手数料	217,672	行政財産等の港湾施設の使用・利用の対価として、その使用者・利用者より徴収する収入です。
国庫支出金	590,000	特定の業務に対して国から支出されるもので、港湾施設の整備等に対する補助金です。
県・市支出金	148,168	特定の業務に対して県又は市から支出されるもので、港湾施設の整備及び港湾利用の統計等に対する補助金です。
財産収入	2,327	組合の所有する財産(基金)から生ずる収入(利子)です。
繰入金	40,973	基金を取り崩して繰り入れる収入です。
繰越金	1	前年度決算の剰余金について、本年度に繰り越して受け入れる収入です。
諸収入	43,213	他のいずれの予算科目にも当てはまらない収入で、預金利子や光熱水費等の実費徴収金等です。
組合債	778,700	港湾施設の整備費用に充てるため借り入れる収入です。
歳入総額	3,794,457	

<歳出>

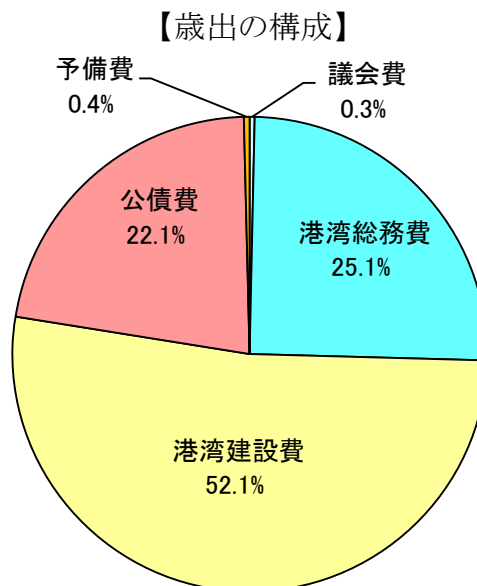
(単位:千円)

予算科目(款)	令和2年度当初予算額	予算科目の説明
議会費	12,331	議会の活動に使われる費用です。主に事務経費、議員報酬等です。
港湾総務費	952,090	全般的な管理事務、港湾施設の管理運営に係る費用です。
港湾建設費	1,977,694	港湾の全体計画や施策策定、施設整備等に係る費用です。
公債費	837,342	港湾施設の整備に伴い借り入れた組合債の元金、利息の償還費用です。
予備費	15,000	予備費
歳出総額	3,794,457	

【歳入の構成】



【歳出の構成】



4. 特別会計予算科目(款)別の説明及び構成比

<歳入>

(単位:千円)

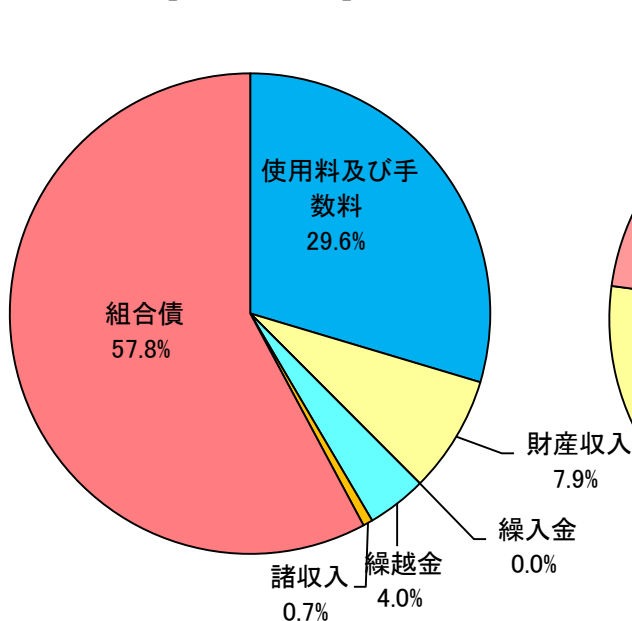
予算科目(款)	令和2年度 当初予算額	予算科目の説明
使用料及び手数料	1,190,723	行政財産等の港湾施設の使用・利用の対価として、その使用者・利用者より徴収する収入です。
財産収入	316,923	普通財産や行政財産等の貸付・売却に伴う収入です。
繰入金	1	一般会計から繰り入れる収入です。(港湾機能施設の整備に係る国庫支出金相当分)
繰越金	161,250	前年度決算の剰余金について、本年度に繰り越して受け入れる収入です。
諸収入	26,717	他のいずれの予算科目にも当てはまらない収入で、預金利子や光熱水費等の実費徴収金等です。
組合債	2,324,800	港湾施設の整備費用に充てるため借り入れる収入です。
合計	4,020,414	

<歳出>

(単位:千円)

予算科目(款)	令和2年度 当初予算額	予算科目の説明
港湾総務費	854,856	港湾施設の管理運営に係る費用です。
港湾建設費	2,246,129	港湾施設の施設整備に係る費用です。
公債費	909,429	港湾施設の整備に伴い借り入れた組合債の元金、利息の償還費用です。
予備費	10,000	予備費
合計	4,020,414	

【歳入の構成】



【歳出の構成】

